

(5) 緊急プラン(素案)に対する市民意見(施設関係)

No.	種別	意見	市の考え方
009	施設	<p>私は中央生涯学習センターを利用している者です。生涯学習の名で、センターを拠点に市民文化を醸成しているのは、市民と行政の協力です。しかるに職員の中には、いかにも利用させているという、不愉快な言動が往々に見えます。公僕として自覚の足りない職員もあり、利用者のちょっとした過誤を大声で叱りつけるのを聞いたこともあります。〔前代未聞です〕</p> <p>私の感じだけでなく、センター職員への不評は枚挙にいとまない状態です。仕事の(事務の流れ)処理も杜撰で、現在の館長のマネージメントを疑います。職員間の連携もなく、職員が一体となっていないのを感じます。市長も代ったことです。清新な発想で市民文化向上で、滝と溪谷だけではなく、箕面の特長を發揮したいものです。</p>	<p>職員資質 中央生涯学習センターの職員の接遇と館長のマネージメントのあり方について、ご意見ですが、市民の自主的な活動を支援する生涯学習センターのとしての役割が十分に発揮できるように、館長を含む職員の資質の向上を図ってまいります。</p>
010	施設	<p>現在無料の会館をまず、有料にする。減免等がなくなった場合は、部屋を借りる回数が少なくなるので結果的にはマイナスになるのではないですか。誰も利用してくれなくなったら、その方が困るのではないですか。</p>	<p>施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなどを整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。</p> <p>公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。</p>
105	施設	<p>使用料値上げの緩和と補助金の据え置きを 財政逼迫の状況ならば、ある程度使用料金値上げはやむを得ないとは言え、減免制度なしの1.5倍は余りにも急激な値上げで、サークル活動の継続が困難につながる。せめて段階的な減免制度を検討してもらいたい。これは他のサークルでも考えられることで、解散するサークルやコミセン等の利用も出てくると思われる。せっかく積み上げてきた箕面市の文化活動の低下につながり、本来の趣旨生涯学習推進に発展しない</p> <p>「生涯学習推進基本計画」と「緊急プラン」の整合性 「生涯学習推進基本計画」の中には市民の社会参加、生涯学習参加意欲を支援することが主であると読み取れるが、緊急プランの負担増は生涯学習に参加したくても運営面で困難をきたし、結局は文化活動を阻害する要因となり、学習センター利用者離れにもなるのではないかと、参加者は比較的高齢者になりつつあり、これ以上の参加費増は負担になり、活動の消滅、またはコミセン等の利用となれば、市としても収入減になると共に箕面市文化活動の衰退につながる。</p> <p>発表会の機会の確保 市民と行政が一体となり、発表会を開く場が必要。これは活動の成果の確認であり生涯学習参加への動機づけともなる。しかし、各サークルだけの運営では、「コンサートを開く」ことは資金から難しい。特に小グループでは市の補助金がなくては出来ないことである。目標を持つことは生活意欲につながり、生涯学習、文化活動を活性化させる一つの手段となるが、目標なくただ活動だけでは、活性化にはつながらない。よって、市民が元気になるためには、ぜひ発表会の補助金の削減の見直しをしていただきたい。 ・私たちは合唱を通して、お互いの信頼の輪を深め、明るい日々を過ごすべく中央学習センターに通っています。この楽しみが消滅せず、箕面市の文化活動の発展につながる活動を継続させてください。</p>	<p>施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなどを整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。</p> <p>公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。</p>

No.	種別	意見	市の考え方
		<p>学習センターに勤務する職員の資質と能力の向上を            人員削減のため、職員配置の見直しもされているようだが、質の高い、市民活動の支援の意義を理解している職員の配置を要望したい。現在の学習センターは利用者である市民への対応の在り方、支援の在り方の認識が欠けていると思われる職員がいる。利用料は上がる、職員の質は下がるでは、ますます学習センターの利用はしにくくなると共に、生涯学習が基本計画の通り発展するのは難しい。</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習推進計画の内容と文化活動活性化の費用を削減すると言うのは矛盾しており、もう少し大きな場での無駄がないかを見直す必要がある。</li> <li>・こういう大事なことは行政と市民(利用者団体)とが時間をかけて今後の方向性を話し合う必要がある。</li> <li>・この「緊急プラン(素案)」の作成にあたっては経営計画担当と担当部局との話し合いが今後されていく由、「生涯学習推進基本計画」が十分継承されるような予算化を期待したい。</li> <li>・こうした予算化には行政の責務とはいえ、一方市民のお金でもある。使い方については市民の意見も十分に留意していただきたい。</li> </ul> <p>私たちは合唱を通して、お互いの信頼の輪を深め、明るい日々を過ごすべく中央生涯学習センターに通っています。この楽しみが消滅せず、箕面市の文化活動の発展につながる活動を継続させて下さい。</p>	<p>職員資質</p> <p>生涯学習センター職員の資質についてのご意見ですが、市民の自主的な活動を支援する生涯学習センターのとしての役割が十分に発揮できるように、館長を含む職員の資質の向上を図ってまいります。</p> <p>平成4年3月策定の箕面市生涯学習推進構想は、生涯学習を通して豊かな自己実現を図ることを基本とするものですが、策定から相当期間が経過しているため、時代に対応する生涯学習活動の基本方向を定めるものとして「箕面市生涯学習推進基本計画」を平成21年3月に策定しました。</p> <p>なお、厳しい市の財政状況をふまえて公表された「緊急プラン」において、生涯学習施策に関する点についても見直しの考え方が示されておりますが、上記の「箕面市生涯学習推進基本計画」は、箕面市における今後の生涯学習施策を推進するにあたっての基本的な考え方や重点的な施策を整理したものであり、今後の生涯学習活動を進めるための根幹となる生涯学習のあり方とその道筋となるものと考えています。</p>
150	施設	<p>現在西南公民館で、健康目的で気孔等の体を動かしたり、いろいろな情報交換等を行っています。気楽に楽しく人とふれ合う場を設定し、それを続けていくことで地域の人同志のつながりも広がっていくことを期待しています。固定したメンバーではなく、どなたでもいつからでも都合の良い時に無料で参加できるスタイルなので日により人数の増減がありますが、気楽にというのが長く続けられるコツだと思いますので、その形をこれからも続けていきたいと願っています。その意味でも西南公民館は最も利用しやすいその場所があるからできる活動だと思っています。</p> <p>万が一、減免廃止になる時には、私たちの活動も考えなければなりません。時間単位を2時間単位で区切って使用料を低く設定し、多くのグループが低料金で使用できるようにしたらいかがでしょうか。例えば9～11時、11時～13時等(2時間200円位)市民が自発的にしている地域の人同志のつながりや健康を目的にした活動を消滅させないでいただきたいと願っています。</p>	<p>公共施設の減免の見直し</p> <p>(55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。また、使用時間枠の設定についてのご提案については、貴重なご意見として使用料改定時に検討します。</p>

No.	種別	意見	市の考え方
170	施設	<p>職場の移転とともに、府下で最も自然を大切に、文化的な箕面市に住まいを探し、1976年現住所に住居を定め早32年が過ぎ、7年前には退職。所謂年金生活で持病の治療及び体力、精神力の維持の為に、趣味の写真について、東生涯学習センターの粟生フォトサークルで親切的な指導などと、側面からグループ協議会および箕面市の市民展などで、多くの援助を受けながら古稀を迎えても、希望を持ち感謝の日々を楽しみ過ごさせて頂いております。</p> <p>H20年12月28日と21年1月8日に西南公民館、東生涯学習センターにおいて市の担当者より、今後多額の財源不足による行政の混乱を阻止する目的で作成された緊急プラン「ゼロ試算」の内容を詳細に受け、ここまで健全な「箕面市」が窮地に立たされて居ようとは思ってもよらず、大変な事態の発生に狼狽すら覚えませんでした。</p> <p>後日、友人達に聞きましたが、明快な解答は市と言えども分相応な暮らしをするしか無いだろうとの結論でした。87項目事業の見直しは経常収支比率100%を達成する為の必要条件と思われますが、H25年までの5年計画の実行では高額の変化率が前に塞がり、賛成が得にくいのではと思ひ、計画をその1.5~2倍程度、年度を伸ばす検討を願っています。その間に経験をもとに英知を結集すれば情勢の変化も起こり得るものと思ひます。</p> <p>さらに私の参加している、生涯学習センター利用に関連する項目を見ましても、48,51,53,54,55項目の検討内容の説明では、グループ活動の為に会議室使用料、減免、イベント参加料の見直しと、駐車料の有料化等を現在の費用と比べると2~3倍程度高くなると思ひます。今後、市民生活を営む為に、国保経費、消費税なども高くなるで有ろうと考えますと、老老の身分(平日、健康維持と向上心を目的にクラブ活動でセンター利用の方々の年齢は高いとお見受けします)の者にとってセンター利用費等の増額は、是非とも受益者負担の原則に甘んじることの出来る範囲に抑えて頂きたく、ご配慮を切にお願い申し上げます。</p>	<p>各種団体への補助金 (48)平成21年度当初予算では、箕面市人権協会、箕面市人権啓発推進協議会、非営利公益市民活動促進、社会教育事業の各補助金について、補助内容の見直し等により1割削減しました。 平成22年度以降については、さらに補助金の統合や削減に向けて精査検討していきます。 講座参加料 (51)行政が実施する講座やイベントは、様々な地域的・社会的課題への対応や、市民の自主的な学習活動の支援など、行政目的をもって行っていますが、講師謝金や資料代などの経費もかかっており、受講者の参加料のあり方の見直しが必要と考えます。平成21年度当初予算では、一定の講座・イベントについて参加料を計上しました。今後も、参加料について、講座等の開催趣旨等を踏まえるとともに、市民の自主的な受講が損なわれないよう配慮し、検討していきます。 施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。</p> <p>駐車場の有料化について (54)市庁舎駐車場や社会教育施設等の駐車場の有料化については、平成22年度に向けて検討していきます。 公共施設の駐車場は、施設利用の利便性確保のために設置していますが、地球環境に配慮するためにも可能な限り自転車や公共交通機関の利用を呼びかけています。また、近隣の自治体においても駐車場を有料化している自治体も増えており、公共施設の駐車場のあり方は課題として認識しています。有料化にあたっては、立地条件や公共交通機関アクセスなどを考慮した上で、検討していきます。 公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的な活動を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的な活動が行われており、減免制度の効果があつたものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。</p>
214	施設	<p>年末も押し迫った時期に87項目にも及ぶ改正案が出され、正月を挟んでの1カ月間に、検討期間を与えず意見を求めるのは市民を軽んじているといわざるを得ません。即ち昔の代官の発想と言えます。私は生涯学習センターを利用し、毎週趣味で語学を学んでおり、館の名前の通り生涯賃面で年金生活者として暮らそうとしている者です。ところが今般の改正案では項目53にある貸館使用料が1.5倍、そして項目55でその使用料の減免がなくなると、利用者協議会加盟の団体は使用料が3倍の値上げと知り驚嘆しました。今までの無駄な大型開発や箱物行政のつけが僅かな貸館使用料まで手を付ける「ゼロ試算」チームに憤りを禁じ得ません。箕面森町を過日訪れましたが、1期工事の造成地の1200軒のうち200軒入りしか入居していないとのこと。さらには2期、3期と進めることになっていますが、こんな所に小中一貫校を作ることが予算化されていると聞き、13名だけのプロジェクトチームが5年で黒字化が先であり、開発に伴う費用は当然視現場の声も無視し、今、各部署で行っている改革案との整合性もなく、この「緊急プラン」を進めるのは絶対反対です。</p>	<p>「PR・周知徹底が不十分、意見募集の期間が短すぎる」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(1)を参照して下さい。 「拙速・性急すぎる、唐突に出てきた」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(1)を参照して下さい。 施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。 公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的な活動を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的な活動が行われており、減免制度の効果があつたものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。 「大規模開発について」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(3)を参照して下さい。</p>

No.	種別	意見	市の考え方
220	施設	214と重複	
233	施設	53公共施設貸館使用料の改定 少しの値上げは仕方ないとしても50%の値上げはひどすぎる。せめて20%位におさえて欲しい。 55公共施設貸館使用料減免の見直し 絶対反対です。利用者協議会に入っている団体と他の利用者と同じと言うのはおかしいと思う。定期的に利用している団体にとっては、会費にも影響し会員の減少につながります。それに毎年行っているセンターまつりにも協力ができなくなります。会員が減る恐れあるため！是非減免の見直しは止めていただきたい。反対署名運動もやります。	施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。 公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があつたものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。
246	施設	「ゼロ試算」 番号61 図書館の再編統合 改革効果額 55,000千円 について 箕面市が大切にしてきた、日本でも先端をいく図書館行政を大切に思っています。 図書館は人に「知る権利を保障」し、その保障により自立した市民を育てる、民主主義の根幹をなす施設だと考えています。それを大切に作る姿勢こそ、とても民主的で、素晴らしい行政だと市民として箕面市を誇りに思ってきました。 箕面市で図書館数が多い、といわれているのも存じています。しかし、どの市民、在学・在勤の方にも知る権利を保障するためには、市内に空白地がないことが、望ましいのです。 箕面市財政の厳しい状況も知り、何か行わないとならないと思いつつ、いざ、図書館を廃合と考えた時、改革効果額が果たして可能なのだろうか疑問です。箕面市ではほとんどの館が複合館であり、その一部を閉鎖するのは、市民にはもったいなく無駄な空間をつくるだけと見えます。もし、その空間を他の機能で埋めるとしたら、そこにはやはり人が要ります。それならば、今のまま図書館が存続することがずっといいのではないのでしょうか。 また、今ある館を閉じたとき、そこでサービスを受けていた者がサービス低下の不利益をこうむります。アップダウンが多く、大きな幹線道路(R171)で南北分断されるため、今と違う地域にしか図書館がなくなったら、特に子どもや高齢者は使いにくくなります。地域の様子を見ると、今の館はなくせない、と感じます。 ただ、具体的にはまだ考え付きませんが、運営は工夫できることはあるのではないのでしょうか。行政、市民、図書館自身がそれぞれ行えることを出し合わないといけないと思います。	図書館統廃合について (61)「知る権利」を保障する教育機関としての図書館は、市民のニーズが高く、これまで比較的豊かな財源を活用しながら整備を図ってきましたが、市内配置状況を見ると西部地域に多く、東部地域は図書館の配置が不十分なものとなっています。しかしながら、本市と同規模自治体や近隣自治体と比較すると、図書館設置数はかなり多くなっています。 本市の財政状況などから、全市的に安定的な図書館サービスを実施するため、図書館配置の見直し(統廃合)の検討をするものですが、図書館については、市民ニーズの高い施設でありますので、運営面での工夫も含め慎重に検討していきます。
249	施設	説明会に参加するとなんとかしなければならぬことはわかります。 しかし、50人前後の部屋での4日間の説明会とホームページ・公共施設での資料・これで市民に知らせたのはちょっとおそまつな感じではないですか。もみじだより臨時号(1999年平成11年3月20日)とかはできないでしょうか？ 私は、中央生涯学習センターの利用者協議会に入っています。10月・12月17日の新聞、年末で全グループ61団体(1300名)にどの程度正しく伝わっているのか不安です。12月の「生涯学習推進基本計画」の説明会と動きがしいているグループさえあります。 減免制度・使用料見直しで協議会入会グループは3倍の場所代負担となります。6分の1は10名前後のグループなので解散においこまれる所もあります。 協議会自体20年間続いてきましたが、存続も含めて考えざるおえない状態です。具体的には、自宅での活動・暖地・マンションの集会所・他市への利用をすでに考えているグループもあります。 公共施設の稼働率の低下・使用料収入の減少も十分考えられます。5年かけて、段階をふんで、まず減免制度なら5割 7割 10割そして場所代の値上げと、ゆるやかに考えていただきたい。	「PR・周知徹底が不十分、意見募集の期間が短すぎる」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(1)を参照して下さい。 施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。 公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があつたものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。

No.	種別	意見	市の考え方
254	施設	<p>53公共施設貸館使用料の改定 少しの値上げは仕方ないとしても50%の値上げはひどすぎる。せめて20%位におさえて欲しい。</p> <p>55公共施設貸館使用料減免の見直し 絶対反対です。利用者協議会に入ってる団体と他の利用者と同じと言うのはおかしいと思う。定期的に利用している団体にとっては、会費にも影響し会員の減少にもつながります。それに毎年行っているセンターまつりにも協力出来なくなります。会員が減る恐れがあるため！是非減免の見直しは止めていただきたいです。反対署名運動もやります。あなた方は私たちの会をつぶす積りですか！！大きな怒りを感じます。</p>	<p>施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。</p> <p>公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものですが、本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方を検討していく時期であると考えています。一方、活動支援が必要な障害者の文化活動など減免制度の見直しにあたっては、様々な視点から考慮していきたいと考えています。</p>
289	施設	<p>生涯学習センター利用料の件について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の貸館使用料減免の見直しを再考して欲しい。</li> <li>・使用料の改定(値上げ)をやめて欲しい</li> <li>・駐車所有料化を廃止</li> </ul> <p>(東生涯学習センター利用者)女性コーラスべる全員</p>	<p>公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。</p> <p>施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。</p> <p>駐車場の有料化について (54)市庁舎駐車場や社会教育施設等の駐車場の有料化については、平成22年度に向けて検討していきます。</p> <p>公共施設の駐車場は、施設利用の利便性確保のために設置していますが、地球環境に配慮するためにも可能な限り自転車や公共交通機関の利用を呼びかけています。また、近隣の自治体においても駐車場を有料化している自治体も増えており、公共施設の駐車場のあり方は課題として認識しています。有料化にあたっては、立地条件や公共交通機関アクセスなどを考慮した上で、検討していきます。</p>
367	施設	<p>小学校6年生と2年生の子どもが居ます。読書は大切と思い、よく図書館を利用しています。駐車場が有料になると、地理的に利用しにくくなります。未来の有る子どもにまで市政のしわ寄せをしないでください(NO54)</p>	<p>駐車場の有料化について (54)市庁舎駐車場や社会教育施設等の駐車場の有料化については、平成22年度に向けて検討していきます。</p> <p>公共施設の駐車場は、施設利用の利便性確保のために設置していますが、地球環境に配慮するためにも可能な限り自転車や公共交通機関の利用を呼びかけています。また、近隣の自治体においても駐車場を有料化している自治体も増えており、公共施設の駐車場のあり方は課題として認識しています。有料化にあたっては、立地条件や公共交通機関アクセスなどを考慮した上で、検討していきます。</p>
368	施設	<p>私方には、小学校2年生と6年生の孫が居り、夏休みには第2市民プールに連日通って、真黒に日焼けして友達と楽しく過ごしていました。そのプールを廃止しないようにして下さい(62番)</p>	<p>(62)第二総合運動場は設置後約30年を経過し、施設全体の老朽化が進んでおり、将来、多額の改修経費が必要になると予想されます。また、施設規模的に駐車可能台数が絶対的に不足しており、周辺環境の改善も含め、総合的な施設活性化計画を検討していく必要があります。このため、市民プールの改廃や駐車場の整備など、費用対効果を勘案しながら、さまざまな視点で検討を始めているところです。東部地域におけるスポーツ拠点として第二総合運動場は重要な役割を担っていることを踏まえつつ、慎重に検討していきます。</p>

No.	種別	意見	市の考え方
375	施設	本市の基金に頼らない行財政運営に私達市民も協力しなければならないと思いますが、弱者への支援は現状以下にならないようにと願います。ゼロ試算の中で、5. 特定財源の確保のところ、NO53. 公共施設貸館使用料の改定、54. 駐車場の有料化は、ある程度、仕方がないと思いますが、費用がまかなえず、活動できないグループも出てくると思います。55. 公共施設貸館使用料減免の見直しは、これが無くなると利用者協議会に登録するグループも無くなり、今のような活動も出来なくなると思います。活動を盛んに、皆が生涯学習を活発に行えるよう是非とも減免は現状のままでお願いしたいと願っています。	「社会的弱者など市民生活への配慮が足りないのでは？」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(3) を参照して下さい。 施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。 駐車場の有料化について (54)市庁舎駐車場や社会教育施設等の駐車場の有料化については、平成22年度に向けて検討していきます。 公共施設の駐車場は、施設利用の利便性確保のために設置していますが、地球環境に配慮するためにも可能な限り自転車や公共交通機関の利用を呼びかけています。また、近隣の自治体においても駐車場を有料化している自治体も増えており、公共施設の駐車場のあり方は課題として認識しています。有料化にあたっては、立地条件や公共交通機関アクセスなどを考慮した上で、検討していきます。 公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。
377	施設	素案5. 特定財源の確保、53. 公共施設貸館使用料の改定について、55. 公共施設貸館減免の見直し、中央生涯センター館長より説明を受けましたが、利用料が増え、補助がなくなり、かなりの負担増となります。もう少しおさえていただきたい。案として、月2回の利用が原則となっていますが、空いている部屋があれば抽選等で利用出来るようにすれば、稼働率が増えるのではという意見もありました。	施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。 公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。
409	施設	緊急とは何なのでしょう。緊急だから周りの意見を聞かないのでしょうか？ 緊急だからと焦る気持ちはあるのですが、現場の意見も聞かず、利用者の気持ちも聞かずに実行にうつすのでしょうか？ ほとんどの保育者、保護者は知らないと言うのが現実です！！ 私は市に対して魅力を感じる事が少ないです。家の購入も考えていますが、市民に対する誠意も感じられませんので、他市の引越しも検討しようと考えています。説明会を開く前に、関連施設への説明 関連施設から利用者への説明と、時間がないからこそ、分担して告知と説明を行うべきです。「プランを立てました...なんとなく告知しました...意見を聞く時間も作りませんでした...実行しまーす。」と、何もしていないのに、筋だけ通したようなそぶりでも形を残したつもりでやるのは卑怯です！！ 人をバカにしている。値上げ反対！	「PR・周知徹底が不十分、意見募集の期間が短すぎる」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(1) を参照して下さい。 「拙速・性急すぎる、唐突に出てきた」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(1) を参照して下さい。

No.	種別	意見	市の考え方
438	施設	<p>図書館の再編、統合について</p> <p>図書館の再編、統合という案が出ているが、この案には反対である。現時点で活用されている施設を減らすというのは現実的ではないし、それぞれの地域で継続的な利用者がいるため、市民にとって不利益となる。再編統合でなく、現状の数のまま、効率的な運営方法を考えるべきである。幾つかの案を上げると、1.新規図書購入の一時停止 2.市民からの書籍の寄付の募集 3.開館時間、開館日の短縮 4.ボランティア、有償ボランティアの活用 などがある。これらを実行することにより、図書購入費、光熱費、人件費など削減が可能となる。小中学生など、子供達にとっても、近所に沢山の本に触れられる場所があるのは重要な事で、箕面市の学力の高さ、文化水準の高さを維持するには不可欠と思われる。図書館の再編、統合案は再考が必要である。</p>	<p>図書館統廃合について</p> <p>(61)「知る権利」を保障する教育機関としての図書館は、市民のニーズが高く、これまで比較的豊かな財源を活用しながら整備を図ってきましたが、市内配置状況を見ると西部地域に多く、東部地域は図書館の配置が不十分なものとなっています。しかしながら、本市と同規模自治体や近隣自治体と比較すると、図書館設置数はかなり多くなっています。</p> <p>本市の財政状況などから、全市的に安定的な図書館サービスを実施するため、図書館配置の見直し(統廃合)の検討をするものですが、図書館については、市民ニーズの高い施設でありますので、運営面での工夫も含め慎重に検討していきます。</p>
506	施設	<p>開示された情報の量が不足しています。何を削減していないのかを明らかにすべきでした。つまり予算案全体を提示すべきです。</p> <p>また、素案の説明の機会や意見を聴取する期間も不足しています。</p> <p>生涯学習に関連する項目に限定していえば、施設の廃止(図書館)、使用料の改定、講座の有料化などそのことによるマイナス効果が、あまりに軽く見積もられています。負担が困難な人、人数の少ないグループや収益性のない学習テーマに対する退場勧告かなと思いました。</p> <p>文化を媒介にするのであれ、社会的課題を媒介にするのであれ、市民の自発性をひきだして社会連帯をつくる生涯学習(社会教育)は、決して個人の贅沢品にとどまるものではありません。箕面市の社会教育の中で培われた市民の活動がそのことを証明しています。厳しい環境が予測される中でこそ、市民のエンバウメントに力を注ぐべきであると考えます。</p>	<p>「なぜ、この87項目が改革検討項目に選ばれたのか?もっと他にも改革すべき事業があるのでは?」の回答は、3.全体的な意見に対する市の考え方(3)を参照して下さい。</p> <p>「PR・周知徹底が不十分、意見募集の期間が短すぎる」の回答は、3.全体的な意見に対する市の考え方(1)を参照して下さい。</p> <p>講座参加料</p> <p>(51)行政が実施する講座やイベントは、様々な地域的・社会的課題への対応や、市民の自主的な学習活動の支援など、行政目的をもって行っていますが、講師謝金や資料代などの経費もかかっており、受講者の参加料のあり方の見直しが必要と考えます。平成21年度当初予算では、一定の講座・イベントについて参加料を計上しました。今後も、参加料について、講座等の開催趣旨等を踏まえるとともに、市民の自主的な受講が損なわれないよう配慮し、検討していきます。</p> <p>施設使用料の見直し</p> <p>(53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。</p> <p>公共施設の減免の見直し</p> <p>(55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。</p> <p>図書館統廃合について</p> <p>(61)「知る権利」を保障する教育機関としての図書館は、市民のニーズが高く、これまで比較的豊かな財源を活用しながら整備を図ってきましたが、市内配置状況を見ると西部地域に多く、東部地域は図書館の配置が不十分なものとなっています。しかしながら、本市と同規模自治体や近隣自治体と比較すると、図書館設置数はかなり多くなっています。</p> <p>本市の財政状況などから、全市的に安定的な図書館サービスを実施するため、図書館配置の見直し(統廃合)の検討をするものですが、図書館については、市民ニーズの高い施設でありますので、慎重に検討していきます。</p> <p>これまで箕面市における生涯学習活動は活発に行われており、自己実現や社会連帯の広がりにもつながっていると認識しています。今後とも箕面のまちづくりは市民の方たちの自主的な学習活動、実践活動がますます大きな役割を果たすものととらえていますので、さらに生涯学習の振興を図っていきたいと考えます。</p>

No.	種別	意見	市の考え方
516	施設	<p>1. 公共施設貸館使用料を上げないで下さい。</p> <p>2. 公共施設貸館使用料を減免のままにしておいて下さい。</p> <p>3. 生涯学習センター等施設の駐車場は無料のままにして下さい。</p> <p>1. 2. 3. にしないと利用者が減って減収になるのではないのでしょうか。</p>	<p>1. 施設使用料の見直し (53)本市では、市民の自主的な活動を支援するため、公民館をはじめ生涯学習センター、コミュニティセンターなども整備し、これら公共施設の使用料を民間施設と比較して安価に設定してきました。しかし、施設の維持管理経費や修繕費が増加し、市の財政負担が重くなっていることもあり、公共施設の安定的かつ快適な市民利用を継続するため、使用料の見直しを行う必要があるものと認識しています。使用料の見直しにあたっては、利用者の著しい負担とならないよう、他市の状況も考慮しながら、平成22年度に向け十分に検討していきます。</p> <p>2. 公共施設の減免の見直し (55)公共施設使用料の減免制度は、生涯学習活動や文化活動などの自主的事業を支援するために制度化しているものです。本市では、他の自治体と比較して活発な自主的活動が行われており、減免制度の効果があったものと認識しています。しかし、平成12年に減免制度の見直しを行い、それから相当期間を経過しており、減免のあり方について、様々な視点から検討していく時期であると考えています。</p> <p>3. 駐車場の有料化について (54)市庁舎駐車場や社会教育施設等の駐車場の有料化については、平成22年度に向けて検討していきます。 公共施設の駐車場は、施設利用の利便性確保のために設置していますが、地球環境に配慮するためにも可能な限り自転車や公共交通機関の利用を呼びかけています。また、近隣の自治体においても駐車場を有料化している自治体も増えており、公共施設の駐車場のあり方は課題として認識しています。有料化にあたっては、立地条件や公共交通機関アクセスなどを考慮した上で、検討していきます。</p>
525	施設	<p>公共料金値上げ反対、駐車場の有料反対です。不便な所に有。車でなければ行けない場所なのに、何もかも上げて公共施設の意味がないです。その前に多い市議会議員、職員数削減を先にするべきではないか。</p>	<p>駐車場の有料化について (54)市庁舎駐車場や社会教育施設等の駐車場の有料化については、平成22年度に向けて検討していきます。 公共施設の駐車場は、施設利用の利便性確保のために設置していますが、地球環境に配慮するためにも可能な限り自転車や公共交通機関の利用を呼びかけています。また、近隣の自治体においても駐車場を有料化している自治体も増えており、公共施設の駐車場のあり方は課題として認識しています。有料化にあたっては、立地条件や公共交通機関アクセスを考慮した上で、検討していきます。 「市議会議員について、人数や報酬を見直すべき」の回答は、3. 全体的な意見に対する市の考え方(3)を参照して下さい。 (7)職員数については、これまでアウトソーシング(外部委託)や指定管理者制度の活用、任期付職員制度の導入と活用などを通じて削減を進めており、平成13年度の1,696人から、平成20年度には1,482人(214人削減・12.6%減)となっています。今後、大量退職の時期の到来も見すえて、民間委託や臨時職員などを活用しながらの職員数の適正化が必要と考えています。</p>